車輌用安全対策機器・警報装置

オペコール・IDガードマン・トラぽん太・HESAR・みはり組（車両用バックセンサー）

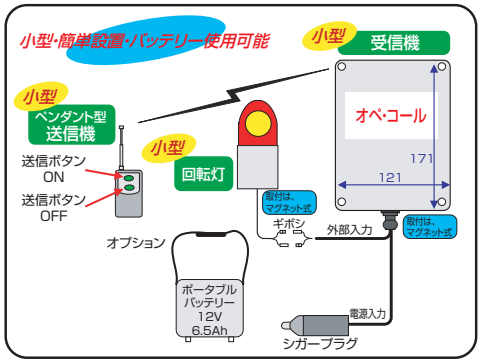
■オペコール（重機接触事故対策用無線警報装置）

NISHIOオリジナル

離れた場所から監視員が危険を発見すると専用の送信機で重機に取付けた受信機へ信号を発信。重機（設置）の回転灯が回りオペレータへ警告。

■特　長

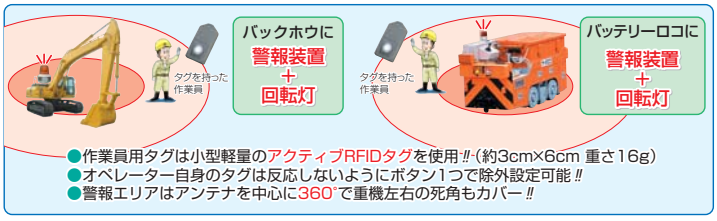
- ●受発信は特定小電力型で誤作動も少なく、瞬時に危険をオペレータに通報。
- ●送信機は小型軽量なペンダント型。ON／OFFのボタンで誰でも簡単操作。
- ●危険信号をオペレータの運転席へ設置した回転灯で直に知らせるので、エンジン音や周囲の音にかき消されることなく警告を伝えられます。



■IDガードマン

NISHIOオリジナル

RFIDタグを身につけた作業員が
IDガードマン警報装置に接近すると、
ブザー付回転灯でオペレーターに知らせます!!



- ●作業員用タグは小型軽量のアクティブRFIDタグを使用!!（約3cm×6cm 重さ16g）
- ●オペレーター自身のタグは反応しないようにボタン1つで除外設定可能!!
- ●警報エリアはアンテナを中心に360°で重機左右の死角もカバー!!

■警報装置本体仕様

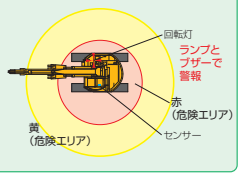
寸法（mm）	電源	・簡易防水仕様 ・マグネット取付仕様
W250×H250×D140	DC12/24V（シガープラグ又はACアダプター）	

■2段階の警報エリアを設定できます！

検知距離は最大20m

検知距離は環境により変わります。

◆設定例
赤（危険エリア）：半径 3m
黄（警戒エリア）：半径 5m



■みはり組（車両用バックセンサー）

**重機の危険範囲内の作業員に
音で危険を知らせる警報補助装置**

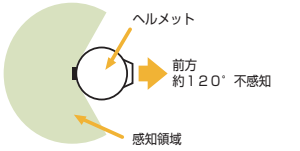
NETIS KT-090057-V

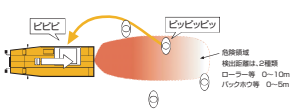
- ●近赤外線を使用し、雨・風・重機のノイズ等の厳しい使用条件にも対応
- ●みはりセンサー（マグネット式）とブザーの設置のみの簡単仕様

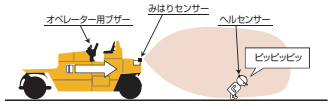
みはり組は重機に取り付けて近赤外線を発信する発信部と、運転席に知らせる受信部を合わせ持つ「みはりセンサー」、作業員のヘルメットに取り付ける受信部「ヘルセンサー」、運転席にブザーを鳴らす「オペレーター用ブザー」、「専用小型充電池」「専用充電器」の5点から構成されています。

オペレータ用ブザー

ヘルセンサー



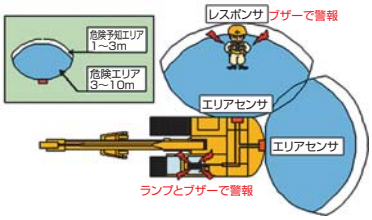




■危険作業エリア警報システム『トラぽん太』

NETIS TS-020002-V

重機の危険作業エリアに作業員が接近した場合、オペレータと作業員に警報する安全補助装置です。
重機にセンサーと警報装置を取り付け、作業員には超音波応答センサー付のベストを着用していただきます。



■HESAR 無線式重機接近監視装置

NETIS KT-130008-A

ICタグを使用した接近監視装置で監視範囲内に入った作業員・車両・重機を色と音で識別出来る!!

ICタグ

- ●警報エリアは標準で約10m（環境により異なります）
- ・重機側警報表示機の3色で接近対象の識別可能
  『作業員は赤』、『重機は黄』、『車両は緑』
- ・音での識別も可能『作業員ピピピ…』、『重機、車両ピーピーピー』
- ・ICタグは最大100個までを同時認識可能
- ・アンテナは2つ取付可能で後方と死角側を監視
- ・減衰器を入れる事により15～30%監視距離の調整可能
- ・タグの登録は事前にパソコン接続で簡単（後からの変更も可能）
- ・シガーソケット（DC12/24）から電源供給するだけ